

ヒトと イヌ・ネコ の関係

やまとみらい
カレッジ

ヒトと、イヌとネコ。
最良の友との出会いの物語から
ともに生きる未来へ。
第一線で活躍される先生方が、
最新の研究成果を交えて
幸せな未来へのヒントを
わかりやすくお話します。

～現在・過去・未来～

2025年
11月8・15・22日
12月13・20日（全5回）
いずれも土曜日14:00～16:00

- 🐾 **会場** 大和市渋谷学習センター
2階 多目的ホール
- 🐾 **対象** どなたでも（大和市内在住・在勤・在学の方優先）
- 🐾 **定員** 50名（先着）
- 🐾 **参加費** 2,000円（全5回分）
学生の方は半額（証明書をご提示ください。）
※初回にお支払いください。返金できません。

🐾 **持ち物** 筆記用具

- 🐾 **申込** **10/3(金)10時受付開始**※ お電話 (046-267-2027) または渋谷学習センター窓口へ
※市外の方は、お席に余裕がある場合、10/10(金)10時から申し込みいただけます。
渋谷学習センターHP、右記QR、お電話または渋谷学習センター窓口へ。

講師

麻布大学 獣医学部
動物応用科学科
「介在動物学研究室」
の皆さん

◆詳細は裏面をご覧ください



この講座はサテライト受講も選択できます

【サテライト会場とは】

メイン会場で行っている講義を別会場のモニターに映し、中継をご覧いただく方法です。
メイン会場に行かなくても受講できます（質疑応答は可能です）。

【会場】 大和市文化創造拠点シリウス6階 大和市生涯学習センター609小会議室

【申込】 右記QRまたは電話（046-261-0491）・生涯学習センター窓口

【定員】 先着12名 ■対象・参加費・申込開始日は上記と同じです。

シリウス会場
申込用QR



渋谷会場
申込用QR



お申込み・お問い合わせ
大和市渋谷学習センター ☎046 (267) 2027

〒242-0023 大和市渋谷5-22 IKOZA 3階 <http://www.yamato-future.jp/shibuya/>

主催：やまとみらい（大和市文化創造拠点等 指定管理者）／大和市渋谷学習センター



《アクセス》
小田急江ノ島線 高座渋谷駅下車
西口から徒歩2分

ヒトとイヌ・ネコの関係

～現在・過去・未来～



イヌやネコとヒトは長い共生の歴史を持ち、狩猟や害獣駆除、情緒的支えを通じ互恵的関係を築いてきました。現代では家族的存在となり、福祉や社会参加にも関与し、今後はより共感と共助に基づく関係構築が求められます。

本講座では、イヌとネコがどのようにヒトと関わり共生しているかについて紹介します。

第1回 11月8日

イヌの行動・認知・進化

講師：永澤 美保 先生

最古の家畜であるイヌはヒトと共生することにより生きのびてきた動物です。イヌがヒトと共生をする中で獲得してきた能力について、研究で明らかにされてきたこととお話します。



第2回 11月15日

ネコとヒトの関係

講師：子安 ひかり 先生

ネコとヒトの共生がお互いにどのような変化をもたらしてきたのか、そして現在どのような関係性を築いているのか最新の研究を交えてご紹介します。



第3回 11月22日

イヌとネコとの生活のコツ

講師：齋藤 愛彩 先生

イヌやネコの行動の特徴を理解し、現代の人間社会で快適に暮らすために必要な“慣れ”や“社会化”の重要性を解説します。また、ストレスサインから読み解く適切な接し方や配慮についてもご紹介します。



第4回 12月13日

ヒトとイヌの共生

講師：菊水 健史 先生

イヌとヒトの共生においてお互いがどのような変化を遂げて、そして現在のような互恵的な関係を形成するようになったのか。行動学、遺伝学、社会学の視点から紹介します。

麻布大学 獣医学部 動物応用科学科 教授。
東京大学農学部獣医学部卒、博士（獣医学）。
イヌとヒトの絆を科学的に証明した研究で、科学雑誌「SCIENCE」の表紙を飾る。『最新研究で探る犬の生態学』（エクスマレッジ）など著作多数。



第5回 12月20日

ヒトのウェルビーイングとイヌの関係

イヌが介在することで、ヒトとヒトがつながることもわかってきました。イヌがもたらすヒトと社会のウェルビーイングについて紹介します。

※天候や交通機関の運行状況及びその他不可抗力により、開催が中止となる場合がございます。

※渋谷学習センターの専用駐車場はございません。なるべく公共の交通機関をご利用ください。

（渋谷学習センターの入っているIKOZAビルの駐車場は有料です。）

主催：やまとみらい（大和市文化創造拠点等 指定管理者）／大和市渋谷学習センター